

商品・工法名称	汚染物質含有高含水土壌の圧密排水工法
商品・工法の分類	□瓦礫処理、■除染作業、□除染仮置き、□復旧・復興、■その他
商品・工法概要	<p>除染した土壌や、震災瓦礫を分別した土壌で、含水比の高いものを容器に保管せず仮置き場に持ち込んだり一時保管した場合、圧密沈下等により放射性物質を含んだ土中の水分が形外へ染み出てくる可能性がある。</p> <p>そこで、水処理施設を設けない場合、圧密排水における減容化促進と同時に放射性物質を吸着させることにより、環境への影響を形外へ及ぼさないようにする工法</p>
商品規格・概略図等	
使用・施工条件 適応場所など	高含水比の放射性物質含有土壌を対象とし、コンクリートガラや除染アスファルト、砂礫等の圧密による体積圧縮がない土砂には適用外とする。
その他必要資材	圧密排水を促進することから、外部より雨水や表流水が浸透しないように表面に通気防水シート等のシートを敷設する。また、不織布内を透過した浄化水を受ける排水溝が必要となる。
使用・施工上の 留意点	盛土内排水工として、土中の水分を形外に排水する工法であり、開放端部を設け排水勾配を設けることが望ましく、開放端部に対し逆勾配にならないように敷設する必要がある。
維持管理	減容化後（圧密排水終了後）も土壌及び不織布には放射性物質が含有されているので、適切な処理が必要がある。 移動する場合は、除染ガイドラインに準じるものとする。
経済性	セシウム吸着不織布：1,200円/m ² （材料費のみ） 通気性遮水シート：別途ご相談ください
参考文献	除染モデル事業等の成果報告書 除染関係ガイドライン 第一版
問合せ先	東洋紡績株式会社 スパンボンド事業部 石川、奥村 東京都品川区東五反田2-10-2 東五反田スクエア 電話03-6422-4858 FAX03-6422-4838 yuji.okumura@toyobo.jp http://www.toyobo.co.jp